



震災後28年に想う...



6434人が亡くなり、3人が行方不明になった阪神・淡路大震災は今年で発生から28年を迎えます。報道によると兵庫県では4人に1人が震災後生まれになり、被災地での追悼行事はピーク時の4割まで減ったと言われています。そんな中、若い人たちが語り部となって記憶をつなごうとする試みが県下でたくさん見られました。本校でも生徒会本部が中心となり、1月17日に「1.17追悼集会」を行いました。

その中の本部役員のあいさつを紹介します。

1995年1月17日 午前5時46分。阪神淡路大震災が発生し、私たちの大切なものを数多く奪っていきました。あの震災から、今日で28年を迎えました。毎年、震災でお亡くなりになられた方を追悼するとともに、震災で培われた「きずな・支え合う心」「やさしさ・思いやり」の大切さを次世代へ語り継いでいくため、「阪神淡路大震災 1.17のつどい」が神戸の東遊園地で行われています。今日も5時46分に「1.17のつどい」が行われました。私たち青垣中学校もこの追悼集会を被災された方々に思いを込めて行っています。

～映像視聴～

震災は過去のこととして終わらせてはなりません。地震をはじめ自然災害はいつ、どこで起こるかわからないのです。これからも1.17の震災を忘れず、地震に備えて生活していきましょう。

今年、東遊園地で約4千本の灯籠で形作られた文字は「むすぶ」。「1.17のつどい」の実行委員長は「人と人、場所と場所、想いを『むすぶ』中で、これからも震災を忘れず伝えていかなければならないという皆さんの思いが『むすぶ』という文字に表されている」と語っておられます。ここ兵庫の地で学ぶ君たちに求められているのはどのようなことなのでしょう。



運営する役員達

黙祷をする様子



映像視聴の様子

読解力向上プロジェクト事業 研究発表会 (1月31日)

令和2年度に丹波市教育委員会より指定を受け、現3年生が1年生の時から「読解力向上プロジェクト事業」に取り組んできました。当該学年のリーディングスキルテスト受験をはじめ、毎週水曜日の全校ミニリーディングスキルテストや各教科で「読むこと」を意識した様々な取組を重ねてきました。言葉の意味を正しく理解し、本質をつかむ能力を高めるため、「キーワード」を意識したことに加え、「読むこと」だけでなく「聞くこと」や「話すこと」においても「キーワード」に焦点をあててきました。また、授業以外の日々のSHRや学年集会、講演会や生徒集会等、あらゆる活動の場でも同様に取組を重ねてきました。その研究発表として、明日の5校時は全クラス、市内の小中学校の先生を対象に授業公開を予定しています。さて、皆さんがどのような様子を見せてくれるのか、楽しみにしています。



2月の行事予定

日付	部	給	予 定	下校時刻
1	水	×	○ 45分6時間授業	15:00
2	木	○	○	16:45
3	金	○	○ 公立推薦出願開始(～2/7)	16:45
4	土			
5	日			
6	月	×	○ 職員会議	14:45
7	火	○	○ SC・職員研修 登校指導日	15:45
8	水	×	○	15:45
9	木	○	○	16:45
10	金	○	12年給食 私立高校入学試験・3時間授業(3年) 実力テスト(1・2年)	16:45
11	土		建国記念の日	
12	日			
13	月	○	○	17:00
14	火	○	○ SC	17:00
15	水	×	12年給食 公立高校推薦選抜検査・3時間授業(3年) 下校指導日	15:45
16	木	○	○	17:00
17	金	○	○	17:00
18	土			
19	日			
20	月	○	○ 公立推薦合格発表(14:00) 5時間(3年)	17:00
21	火	○	○ SC	17:00
22	水	×	○ 公立一般出願開始(～2/27)	15:45
23	木		天皇誕生日	
24	金	×	○ 生徒総会(5・6校時)	15:45
25	土			
26	日			
27	月	×	×	学年末考査一日目 12:00
28	火	×	×	学年末考査二日目 公立一般志願変更開始(3/2まで) 12:00

SC…スクールカウンセラー勤務日 【3月の主な予定】

- 3月1日…学年末考査最終日 ※ 給食有
- 3月10日…公立高校一般学力検査 3月15日…卒業式
- 3月24日…修了式